

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」草津駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			パーテーションを使いながらスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数の確保はできており、指導員 3 名以上配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	入口に階段（段差）があるので、手を差し出して一緒に降りるなどして対応。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に自己評価の機会を設定して全職員と目標や振り返りの話をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回のアンケートを踏まえ、業務改善に向かえる箇所に取り組んでいく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は利用者様、社内の二者評価を行っております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所や内部の社内研修や外部の研修にも参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを基に個別支援計画を作成し実施している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを実施している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		ペア学習やイベントはチームで行っている。普段の支援でも適宜相談など行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			複数で担当するなどして固定化しないようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援が主であるが、ペア学習や小集団イベントなども状況に応じて行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		部屋割りシートを使用しながら確認しているが打ち合わせは毎回ではない。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		必要に応じてここに共有の場を持っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録を記し、共有する事で支援の改善に繋げている。
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングで個別支援計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		必要に応じて対応している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者様からの要望がある場合、園に伺うなどして情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			湖の子（草津市発達支援センターさん）
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	交流としては持っていない。今後どのように交流を行っていくか協議していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			定期的に行われている自立支援協議会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援の振り返り時間を設けており、そこで保護者様と共有させて頂いている。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	個別に相談させて頂く事はあるが、支援プログラムとしては設定できていない。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明させて頂いている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			日々の支援で気になったところはその場で対応させて頂いたり、後日時間を取って対応させて頂いている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	個別に対応は行っているが、交流の場を積極的に設けることはできていない。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情や意見があった際は迅速に対応させて頂いている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		HPでブログを定期的に更新しているが周知があまりできていない。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付き書庫があるのでそこに片付けている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			特性や状況に合わせて確認しやすいものを用意するようにしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	イベントは実施しているが十分な周知はできていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを策定しているが、十分な周知には至っていない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回程度実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			1年に1回以上研修の機会を作っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			重要事項説明書に記したり指針を立てている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		食事をとる機会はないが、確認は取るようにしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			自校舎分と他校舎分も共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」草津駅前校

保護者等数（児童数）：37 回収数：23 割合：62%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	5	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	2	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	12	1	・トイレに段差。 →案内を貼って注意喚起を行う。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	22	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	20	3	0	・同じでなく少しずつ違うように工夫してくれている（同じ課題でも） →今後も工夫しながら興味を持って取り組んで頂けるようにしていく。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	13	10	・個別支援が基本のためなくても問題ないと思う。 ・交流は望んでいない。 →要望、状況に応じて対応していく。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2	0	・毎回支援後に振り返りを頂ける。 →今後も支援後の振り返りで対応していく。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	11	10	・イベントの時に顔を合わせるぐらい。 ・望んでいない。 →要望、状況に応じて対応していく。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	12	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	11	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	21	2	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	10	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	16	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・家や学校、児童館よりも一番楽しみだと言っている。 ・できる学習が増えたことで、やる気一杯で楽しみにしている。 →今後もたくさんの「できた」を共有していけるように寄り添った支援を行っていく。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の教材など工夫して興味を示すようにしてくれている。提案などにもすぐに応えてくれる。 →今後も満足して頂けるように可能な範囲で要望に対応していく。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。